

水抜きは、0℃以下の環境下では排水中に凍結するおそれがあるため、0℃を超える環境下で実施してください。

## ① ふろ配管の水抜き

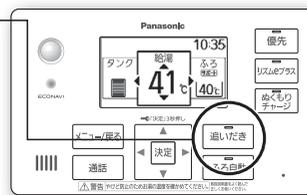
浴室リモコンで操作する

浴そうを空にしてふろ配管に残った水を抜きます。

### 1 浴そうを空にする

### 2 追いだきを押す

- ランプが点灯します。(赤)
- ポンプが作動し、配管に残っている水を浴そうに排水します。



浴室リモコン

### 3 循環口から水が出なくなったら

再度 追いだき を押し、停止する(ランプ消灯)

## ② タンクの水抜き準備をする

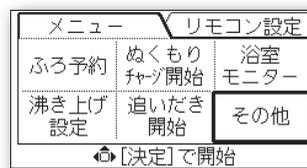
台所リモコンで操作する

電源を切る直前に操作してください。

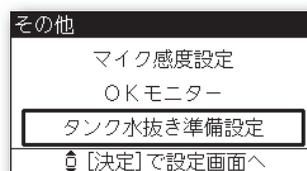
10分後、タンク水抜き準備設定は解除されます。

### 1 メニュー/戻るを押す

メニューの「その他」を選び 決定 を押す

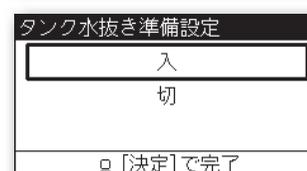


### 2 ▲▼で「タンク水抜き準備設定」を選び、決定を押す

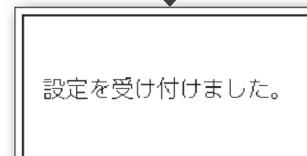


### 3 ▲▼で「入」を選び

決定 を押す



右の画面が表示され、貯湯ユニット内の水抜きを確実にを行う設定となります。



- 10分経過すると設定が解除されますので、再度「1 メニュー/戻る」を押すから操作してください。

## ③ 電源を切る

### 1 配線用しゃ断器(ブレーカー)と漏電しゃ断器を「切」にする



## ④ 貯湯ユニット・ヒートポンプユニットの水抜きをする

■脚部化粧カバー(別売品)を取り付けている場合、前カバーを取りはずしてから行ってください。

### 1 貯湯ユニット内のお湯をすべて排水する

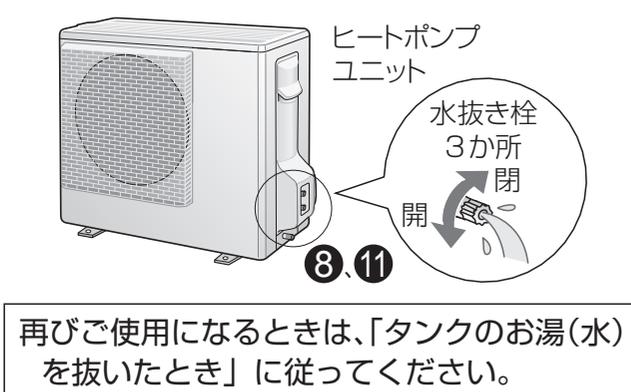
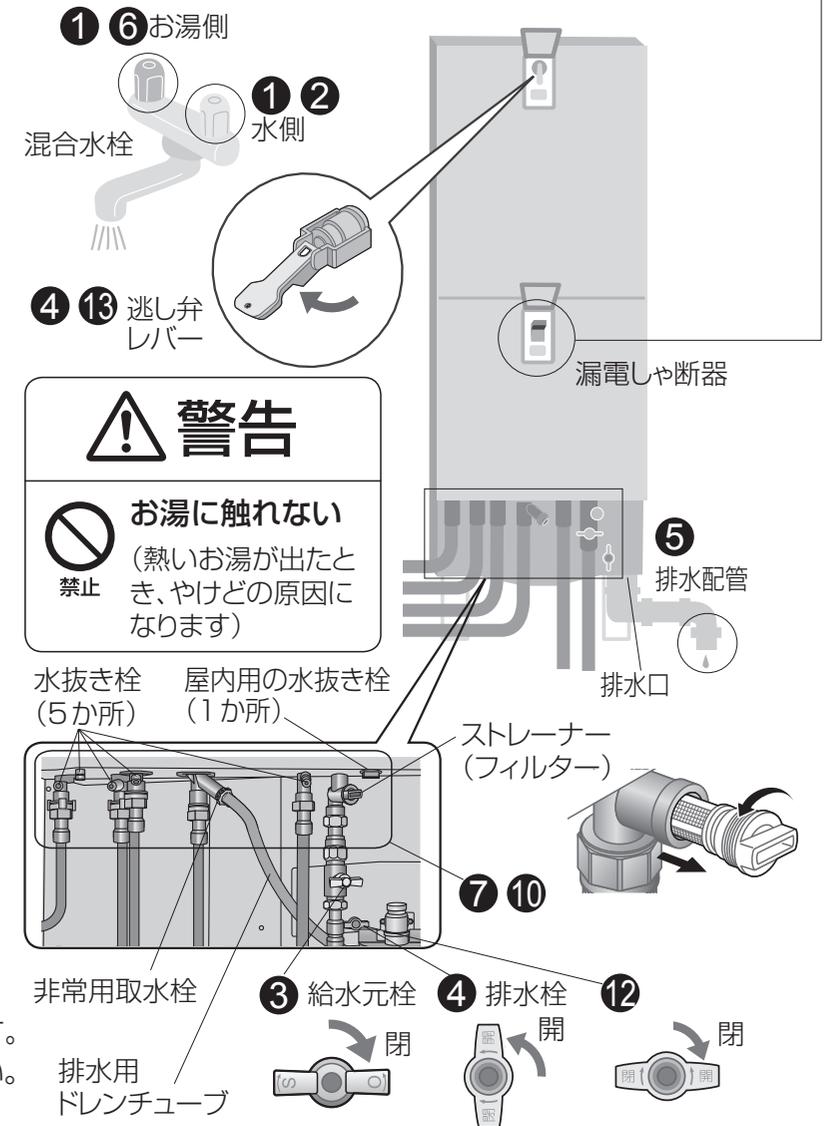
- 1 混合水栓のお湯側と水側を開き、お湯が出なくなるまで出す。必ず水を混ぜてぬるめのお湯にしてから排水してください。(タンク内を水にする)
  - 2 混合水栓の水側を閉じる。
  - 3 給水元栓<sup>\*1</sup>を閉じる。
  - 4 逃し弁レバーを上げ、排水栓を開く。排水中は逃し弁レバーを下げない。(タンク破損のおそれ)
  - 5 排水口や排水配管から、水が流れ出なくなったことを確認する。(約80分かかります)
  - 6 混合水栓のお湯側を閉じる。
- ※1 給水元栓が図の位置に取り付けられていない場合はお買い上げの販売店にご確認ください。(配管工事により、取付位置が異なる場合があります)

### 2 配管などに残った水を抜く

- すべての栓から水が出るため、周囲に防水処置をしてください。
- 7 貯湯ユニットの5か所すべての水抜き栓と非常用取水栓を左に回してゆるめ、ストレーナーははずす。屋内用の水抜き栓1か所ははずす。(右図参照)
- 8 ヒートポンプユニットの水抜き栓(3か所)をゆるめる。(水抜き栓ははずさないでください)
  - 配管途中に水抜きバルブ<sup>\*2</sup>が取り付けられているときは、すべて開いてください。
  - ※2 水抜きバルブは、工事により取付位置が異なります。不明なときはお買い上げの販売店にご確認ください。
- 9 上記4、7、8の栓をすべて開いたまま、水が出なくなるまで放置する。(約1時間)
  - 水が出ないからといって栓を閉じると、他の栓から水が出なくなり、冬場の凍結による破損の原因になります。

### 3 排水口や排水配管から水が出なくなったら

- 10 貯湯ユニットの5か所すべての水抜き栓と非常用取水栓を閉じ、ストレーナーと屋内用の水抜き栓1か所を取り付ける。(右上図参照)
- 11 ヒートポンプユニットの水抜き栓(3か所)を閉じる。
  - 配管途中の水抜きバルブを開いたときは閉じてください。
- 12 排水栓を最後に閉じる。(故障の防止)
- 13 逃し弁レバーを下げる。
  - 凍結予防ヒーターを取り付けている場合は、凍結予防ヒーターの電源プラグを抜いてください。



再びご使用になるときは、「タンクのお湯(水)を抜いたとき」に従ってください。